

立花家史料館 全展示作品リスト 2014.9.6～12.21

秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 王朝の雅をつたえる香道具			
名称	ふりがな	時代	産地
十種香道具	じっしゅこうどうぐ	明治時代以降	—
薫物（練香）	たきもの ねりこう	不詳	—
香木	こうぼく	江戸時代初期	—
香道具（香割道具）	こうどうぐ こうわりどうぐ	江戸時代末期～明治時代	—
青磁間香炉	せいじききこうろ	中国・明時代	中国・龍泉窯
青磁雷文間香炉	せいじらいもんききこうろ	江戸時代後期～明治時代	京都
火舎香炉	ほやこうろ	江戸時代	—
染付唐子文香炉	そめつけからこもんこうろ	江戸時代後期	長崎・三川内窯
金梨地秋草蒔絵扇形香盆	きんなしじあきくさまきえおうぎがたこうぼん	江戸時代後期	—
秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 茶の湯のなかの香道具「香合」			
古染付香合	こそめつけこうごう	中国・明時代	中国・景德鎮窯
魚子地唐草文香合	ななこじからくさもんこうごう	中国・明時代	—
古染付山水人物文香合	こそめつけさんすいじんぶつもんこうごう	中国・明時代	中国・景德鎮窯
朱屈輪香合	しゅぐりこうごう	中国・明時代	—
樹下人物文堆朱香合	じゅかじんぶつもんついしゅこうごう	江戸時代後期	—
鉄線唐草文蒔絵重香合	てっせんからくさもんまきえじゅうこうごう	江戸時代後期	—
黄瀬戸香合	きせとこうごう	江戸時代初期	岐阜・美濃窯
染付周茂叔香合	そめつけしゅうもしゅくこうごう	江戸時代	京都
琵琶香合	びわこうごう	江戸時代後期	佐賀・唐津窯
染付唐草文香合	そめつけからくさもんこうごう	江戸時代末期～明治時代	佐賀・有田窯
印籠形香合	いんろうがたこうごう	江戸時代中期	熊本・八代窯
平常展示「歴代の武具甲冑～戦の時代～／～泰平の時代へ～」			
名称	ふりがな	時代	所用者
火縄銃 銘 墨縄	ひなわじゅう めい すみなわ	江戸時代初期	初代柳川藩主・立花宗茂
鉄鍬革包月輪文最上胴具足	てつしかわつつみがちりんもん もがみどうぐそく	桃山時代	初代柳川藩主・立花宗茂
黒漆塗骨牌鉄繫置具足・櫃	くろうるしぬりかるたがねつなぎ たたみぐそく・ひつ	江戸時代初期	2代柳川藩主・立花忠茂
鉄錆地桜文亀甲鉄繫置具足	てつさびさくらもんきっこうがね つなぎたたみぐそく	江戸時代初期	3代柳川藩主・立花鑑虎
鉄錆地雲龍文打出二枚胴具足	てつさびじゅうんりゅうもんうちだし にまいどうぐそく	江戸時代中期	4代柳川藩主・立花鑑任
鉄錆地雲龍文打出縦矧両引合胴具足	てつさびじゅうんりゅうもんうちだし たてはぎりょうひきあわせどうぐそく	江戸時代中期	7代柳川藩主・立花鑑通
鉄黒漆塗本小札紺糸威胴丸具足	てつくろうるしぬりほんこざね こんいとおどしどうまるぐそく	江戸時代後期	9代柳川藩主・立花鑑賢
鉄黒漆塗萌黄糸素懸威最上胴具足	てつくろうるしぬりもえぎいと すがけおどしもがみどうぐそく	江戸時代後期 (1859～1860)	12代柳川藩主・立花鑑寛
秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 小さな茶道具「蓋置」			
名称	ふりがな	時代	作者／産地
蓮の葉被り人形蓋置	はすのはかぶりにんぎょうふたおき	江戸時代	—
三閑人蓋置	さんかんじんふたおき	中国・明時代	—
栄螺蓋置	さざえふたおき	江戸時代後期	佐賀・唐津窯
青磁火舎香炉蓋置	せいじほやこうろふたおき	中国・明時代	—
秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 茶杓に感じる茶人の個性			
○茶杓	ちゃしゃく	江戸時代初期	千少庵
◇茶杓 銘 旬雨	ちゃしゃく めい しゅんう	江戸時代初期	一翁宗守
○茶杓 共筒	ちゃしゃく ともづつ	江戸時代初期	一尾伊織
◇茶杓	ちゃしゃく	江戸時代末期	小堀宗舟
○茶杓 共筒	ちゃしゃく ともづつ	江戸時代初期	船越永景
◇茶杓 共筒	ちゃしゃく ともづつ	江戸時代中期	野田酔翁
○茶杓 共筒	ちゃしゃく ともづつ	江戸時代中期	清水道慶
◇茶杓 銘 羽箒 共筒	ちゃしゃく めい はほうき ともづつ	江戸時代中期	清水道竿
○象牙茶杓	ぞうげちゃしゃく	江戸時代	—
◇象牙茶杓	ぞうげちゃしゃく	江戸時代	—

秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 伯爵立花家とお茶			
名称	ふりがな	時代	産地
色絵萩文煎茶碗揃	いろえはぎもんせんちゃわんそろい	明治時代以降	石川・九谷岩花/太田
染付藤文ティーセット	そめつけふじもんティーセット	明治時代	佐賀・香蘭社
染付金彩御紋入ティーセット	そめつけきんさいごもんいりティーセット	明治43年（1910）頃	佐賀・深川製磁
秋のテーマ展「お茶をたしなみ、お香をたのしむ」 名品に感じる「わび茶」の世界			
名称	ふりがな	時代	作者／産地
墨吹茶碗	すみふきちゃわん	韓国・朝鮮王朝時代	—
松葉絵赤楽茶碗	まつばえあからくちゃわん	江戸時代初期	伝 楽三代道入
青磁茶入	せいじちやいれ	韓国・高麗～朝鮮王朝時代	—
瀬戸底面取手茶入	せとそこめんとりてちやいれ	江戸時代初期	愛知・瀬戸窯
三島唐津暦手水指	みしまからつこよみでみずさし	江戸時代初期	佐賀・唐津窯
備前綴目水指	びぜんとじめみずさし	江戸時代	岡山・備前窯
唐物茶壺（呂宋壺） 伝 豊臣秀吉から拝領	からものちゃつぼ るそんつぼ でん とよとみひでよしからはいりょう	中国・明時代	—
瀬戸茶壺 銘 養老 伝 徳川家光より拝領	せとちゃつぼ めい ようろう でん とくがわいえみつよりはいりょう	江戸時代初期	愛知・瀬戸窯
○茶杓 銘 夜雨 ◇茶杓	ちゃしゃく めい よさめ ちゃしゃく	桃山時代～江戸時代初期 桃山時代～江戸時代初期	伝 古田織部 伝 蒲生氏郷
挽茶道具	ひきちゃどうぐ	江戸時代中期	—
一行書「庭前柏樹子」	いちぎょうしょ ていぜんのはくじゅし	江戸時代初期	木庵性瑫
染付唐草文鈎花入	そめつけからくさもんつりはないれ	江戸時代	—
黒漆塗祇園守紋橘紋散らし台子	くろうるしぬりぎおんまもりもんたちばなもん ちらしだいす	江戸時代中期	—
葵紋入皆具 所用 12代藩主正室・純姫	あおいもんいりかいぐ	江戸時代後期	—
茄子茶入	なすちやいれ	中国・明時代	—
瀬戸天目茶碗	せとてんもくちゃわん	江戸時代	愛知・瀬戸窯
青磁輪花天目台	せいじりんかてんもくだい	中国・明時代末期	—
蘭図	らんず	明治時代	三条実美
十文字香合	じゅうもんじこうごう	江戸時代	—
大明竹薄茶器	だいみょうちくうすちやき	江戸時代	—
井戸脇茶碗	いどわきちゃわん	韓国・朝鮮王朝時代	—
織部茶碗	おりべちゃわん	江戸時代	岐阜・美濃窯
平常展示「立花家の雛と雛調度」			
名称	ふりがな	時代	作者
有職雛	ゆうそくびな	江戸時代後期	—
牡丹唐草蒔絵雛調度	ぼたんからくさまきえひなちょうど	江戸時代後期	江戸七澤屋製
芥子雛段飾り	けしびなだんかざり	江戸時代後期	江戸七澤屋製
平常展示「立花家伝来の人形」			
名称	ふりがな	時代	作者
賀茂人形	かもにんぎょう	江戸時代後期	—
賀茂人形・起き上がり	かもにんぎょう おきあがり	江戸時代後期	—
賀茂人形・裸坊	かもにんぎょう はだかぼう	江戸時代後期	—
賀茂人形「七福神」・起き上がり	かもにんぎょう しちふくじん おきあがり	江戸時代後期	—
御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代中期～後期	—
御所人形	ごしょにんぎょう	江戸時代後期～明治時代	—
裸嵯峨人形	はだかさがにんぎょう	江戸時代中期	—
雛調度	ひなちょうど	江戸時代中期	—

※期間中、茶杓の展示替をします。
 ○印：前期展示 9/6(土)～10/31(金)
 ◇印：後期展示 11/1(土)～12/21(日)